

## 会務報告

### <平成28年度例会>

1. ○大澤 貴紀・田中 篤（鳥取園試）温湯処理によるナガイモのネコブセンチュウ防除効果
2. 星野 滋（広島県立総合技術研究所農業技術センター）夏秋トマト栽培でのタバコカスミカメ利用には天敵温存植物は必要か？
3. 三浦 一芸（農研機構 西日本農研・広島大）生物農薬の生態系への影響を考える
4. 本田 善之・○岩本 哲弥（山口県農林総合技術センター）アオクサカメムシとミナミアオカメムシの発生状況を夏期に把握するための誘引植物
5. ○金子 修治・城塚 可奈子・柴尾 学（大阪環農水研）JPP-NETが提供する有効積算温度計算シミュレーションを用いた大阪府でのオオタバコガ成虫の羽化ピーク日予測
6. ○澤村 信生（島根農技セ）・角 菜津子（島根農技セ）・山本 隼佑（島根農技セ）・森 光太郎（石原産業）施設ブドウにおける市販保湿資材を利用したミヤコカブリダニの維持
7. 軸丸 祥大（広島県立総合技術研究所農業技術センター）クビアカスカシバ幼虫は栽培ブドウ以外の植物を餌として利用しているのか？：広島県におけるノブドウを対象とした調査
8. ○本田 善之・岩本 哲弥（山口県農林総合技術センター）ダイズにおけるイチモンジカメムシのフェロモントラップの捕獲数を増加させる要因
9. ○奥谷 恭代・宮本 雅之・福田 侑記（鳥取県農業試験場）耕種的防除体系（成虫水田侵入終期以降の移植および畦畔際への障壁設置）によるイネミズゾウムシの被害抑制効果
10. ○柳澤 由加里・八瀬 順也（兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター）黄色粘着板を用いたヒメトビウシカ越冬世代幼虫の移動活性の検討
11. ○福田 侑記・奥谷 恭代（鳥取県農業試験場）・三浦 一芸（西日本農業研究センター）鳥取県のダイズほ場におけるマメシンクイガ成虫の発生消長と発生回数の推定
12. ○泉 洋平・福壽 康人（島根大・生資）・亀崎 宏樹・上村 慎一郎（ライオン株式会社）モリチャバネゴキブリの越冬態の推定
13. ○高橋 一男・掛谷 結香（岡山大学）ショウジョウバエの肉食行動：共食い・捕食行動の一般性とその誘導要因
14. ○大村 尚・伊藤 優希・奥村 裕紀子（広島大・院・生物圏）・藤井 毅・石川 幸男（東京大・院・農）交尾によって変化するモンシロチョウ雌成虫の寄主探索行動
15. 翁長 公香・平木 佳奈（山口大・理）・北沢 千里（山口大・教育）・○山中 明（山口大院・創成科学）ナミアゲハ休眠蛹を用いたヒメアカタテハの夏型ホルモン活性物質の検定
16. ○宮竹 貴久・菅 太一・田邊 慎太郎・松村 健太郎（岡山大院・環境生態）モンカゲロウの群飛と交尾行動の観察
17. ○松村 健太郎・宮竹 貴久（岡山大院・環境生命・進化生態）コクヌストモドキにおける死にまね時間に対する人為選抜系統：リラックスと逆選抜への応答
18. 井上 健人・○鶴崎 展巨（鳥取大学・地域学部）鳥取県西部日野川左岸で見つかったアカサビザトウムシ（ザトウムシ目カワザトウムシ科）の染色体交雑帯とその性質
19. ○中 秀司・龍 美沙紀（鳥取大・農）・松井悠樹（鳥取大・院農）・安藤 哲（JICA）炭化水素型性フェロモン(タイプII)の起源を考える

20. 松井 悠樹（鳥取大・院農） ギンヒゲナガの生態に関する若干の知見

<平成 28 年度総会>

下記の報告ならびに協議事項が了承された。

1. 事務報告

(1) 一般経過

平成 27 年 10 月 平成 27 年度会計監査(会計監査委員：八瀬順也氏、東浦祥光氏)  
10 月 鳥取市（鳥取大学）にて役員会・例会を開催

(2) 会員動静(平成 28 年 10 月 3 日現在)

- ・ 普通会员：52 名
- ・ 賛助会員：7 団体
- ・ 名誉会員：4 名(敬称略：坪井昭正，松本義明，矢野宏二，山口福男)
- ・ 会報寄贈団体：3 団体(国立国会図書館，日本応用動物昆虫学会，日本昆虫学会)
- ・ 会報交換団体：12 団体(倉敷昆虫同好会，山陰むしの会，四国植防研究協議会，  
日本応用動物昆虫学会九州支部，日本昆虫学会九州支部，  
比和町立自然科学博物館，広島虫の会，ホシザキグリーン財団，  
山口県立山口博物館，広島市森林公園昆虫館，山口むしの会，  
日本昆虫学会中国支部)

(3) 普通会员の会費納入状況（平成 28 年 10 月 3 日現在）

省略

(4) 会報第 58 号関係

印刷部数 150 部 頒価:3,000 円

2. 会計報告

(1) 平成 27 年度会計決算

平成 27 年度 会計決算  
平成 27 年 12 月 31 日

収入		支出	
繰越金	657,737 円	印刷費	74,520 円
普通会员会費	138,000 円	例会補助費	50,000 円
賛助会員会費	40,000 円	通信費	5,332 円
超過ページ・別刷代	0 円	事務費	918 円
バックナンバー売上代	0 円	振替手数料	642 円
利子・利息	12 円	振替	100,000 円
雑収入	100,000 円	繰越金	704,337 円
合計	935,749 円	合計	935,749 円

(2) 平成 28 年度会計執行状況(平成 28 年 10 月 3 日現在)

(収入の部)	予算額	現在額	(支出の部)	予算額	執行額
前年度繰越	540,000 円	704,337 円	会報印刷費	100,000 円	74,520 円
普通会员会費	153,000	117,000	例会補助費	50,000	0
賛助会員会費	70,000	20,000	通信費	10,000	4,402
利子・利息	10	0	事務費	5,000	108
			振替手数料	200	512
			予備費	597,810	761,795
(合計)	763,010 円	841,337 円	(合計)	763,010 円	841,337 円

### 3.会計監査報告

平成 28 年 10 月 20 日

日本応用動物昆虫学会中国支部  
支部長 中 殿

会計監査委員 八瀬順也  
東浦祥光

日本応用動物昆虫学会中国支部規約に従い、平成 27 年 10 月 1 日に下記事項について会計監査を行った。

- 1.各帳簿の記載内容の正否
- 2.収入・支出の内容及び予算の執行計画と実施状況
- 3.現金および預貯金通帳の確認
- 4.その他会計業務遂行に伴う必要事項

#### 監査結果

- 1.各帳簿の記載内容・収支の内容は適正であった。

### 4.議題

- (1)今後の会について
- (2)平成 29 年度事業計画(案)
  - ・会報第 59 号(第 1 号)の発行
  - ・合同例会の開催(兵庫)
  - ・

#### (3)平成 29 年度予算(案)

(収入の部)		(支出の部)	
前年度繰越	580,000	会報印刷費	0
普通会员会費	153,000	例会補助費	50,000
賛助会員会費	0	通信費	10,000
利子・利息	10	事務費	5,000
		振替(込)手数料	200
		予備費	667,810
(合計)	733,010	(合計)	733,010

#### (4)その他